

調査対象物質	分析法フローチャート	備 考
[1] アジスロマイシン	【水質】 水質試料 200mL 酢酸 200µL 固相抽出 Oass HLB 10mL/分 サゲート物質添加 アジスロマイシン-d₅ 20ng 洗浄 0.1%酢酸含有メタノール/精製水(10:90) 20mL 水分除去 通気 20分間 溶出 0.1%酢酸含有メタノール/精製水(60:40) 3mL 濃縮 窒素バース 40 約1mLまで 定容 メタノール 2mL LC/MS/MS-SRM-ESI-ポジティブ (注) 洗浄の溶媒を0.1%酢酸含有メタノール/精製水(10:90)から精製水に変更した例があった。 「平成30年度化学物質分析法開発調査報告書」準拠	分析原理：LC/MS/MS-SRM-ESI-ポジティブ 検出下限値： 【水質】(ng/L) [1] 1.7 分析条件： 機器 LC：Waters ACQUITY UPLC H-Class MS：Waters Xevo TQD 又は LC：Shimadzu LC-30A Series MS：Shimadzu 8050 他 カラム Waters CORTECS C18 100mm×2.1mm、1.6µm